

見守りネットワーク事業「マップづくり」に… 約170名の方が参加!!

3月7日に見守りネットワーク事業「マップづくり」を
南部コミュニティーセンターにおいて、全村21行政区を対象に開催しました。

マップづくりは、各区役員、民生児童委員、消防団、防災ボランティア、村内福祉施設の職員の方々と協力し、要援護者（一人暮らしや高齢者世帯、障害児者等）を地図上に明記し、日常的な見守り活動、災害時等に迅速な対応につなげることを目的に実施しています。



参加された方々は、2月14日から15日にかけての記録的な大雪で不自由な生活を強いられたあの日を振り返りながら今まで以上に活発な情報交換をされていました。



マップづくりは世代を超えた「顔の見える関係づくり」へとつながり、地域力のアップへつなげることも目的としています。



春のシルバー見守り隊



春のシルバー見守り隊は、入学したばかりの1年生を対象に、北小学校及び南小学校において5月まで実施しています。

通学に慣れていない1年生に同行することによって、防犯と安全を兼ねて見守りを行い、また、見守り隊は、見守りを行うことだけでなく、高齢者と児童の交流の場となることも目的としています。

シルバー見守り隊の方は、ベストを着用しています。



シルバー見守り隊は、村民の皆さまからご協力いただいた歳末たすけあい募金を活用しています。